

琵琶湖河川レンジャー レポート

淡海の川づくりフォーラム
における発表

琵琶湖河川レンジャー
の活動発表を行いました。
した。

第5回淡海の川づくりフォーラムが1月28日(土)開催され琵琶湖河川レンジャーが活動発表を行いました。テーブル選考で高い評価を得て、全体討論へと進みました。

発表は、平山レンジャーが主に行い、伊東レンジャーがサポートしました。住民と住民、住民と行政の間をつなぐ場をつくってゆくコーディネーターとしての河川



全体討論



テーブル選考



河川レンジャーより
これまで約6年間、琵琶湖河川レンジャーとして活動してきましたが、初めて手ごたえを感じた活動紹介の場となりました。

レンジャーの役割に、選考員、フォーラム参加の方にも関心と評価の声をあげられていました。特に「このようになやかに住民と行政をつないでいる役目をしている活動である」とは知らなかった。「それぞれの立場に心を寄せるといふ河川レンジャーの言葉が印象に残った」という感想は、参加者の評価を得たところでしょう。活動理解のひろがり、評価の高まりを感じるフォーラム発表でした。

河川レンジャー
活動支援室
2012年2月発行
VOL.9

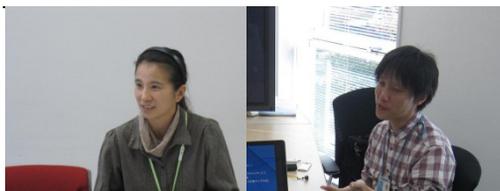
今回の淡海の川づくりフォーラムには2つの視点で参加しました。

一つは、琵琶湖河川レンジャーの活動を広報する発表者として、もう一つはレンジャーの活動を充実させるための情報収集、情報共有をする活動者としてです。

一つ目は、活動が目指しているビジョン・具体的な活動内容と合わせて、私自身がどういう気持ちでコーディネートしているのか、なぜこういう活動(コーディネート)が必要なのか、ということ伝えるよう、心がけました。

その結果、審査員や参加者の方々に広く活動内容を知っていただくことができ、だからこそ、「活動内容」と「琵琶湖河川レンジャー」という名称があっていいのではないかな、などの声をたくさんいただくことができました。

また、2つ目は、他の地域から移り住んだ人が自治会の活動に積極的に関わっている活動の進め方や、地域の人が川に目を向けるためのきっかけ作りについて様々なアイデアを聞くことができました。



伊東レンジャー
得意技：環境

佐々木レンジャー
得意技：水辺の利用



年度末、活動まとめに入ります。

松尾(レンジャーマネージャー)

今後の予定

●佐々木レンジャー
洗濯レトロカフェ

日時：第2・第4金曜日
15時～17時

(または、日没)

場所：旧洗濯前ピクニック
デッキ

※3月は、9日、11日、
23日の3回開催

お知らせ

●琵琶湖河川レンジャー
活動成果報告会

3月11日(日)
10時～11時30分

アクア琵琶にて開催
今年度の活動内容について発表します。

◆レトロカフェ中止等の情報は、
http://twitter.com/retro_cafe/

活動拠点(問い合わせ先)

水のめぐみ館ウオーターステーション琵琶内
河川レンジャー活動支援室
〒520-2279
滋賀県大津市黒津4-2-2
TEL:077-536-3520
FAX:077-536-3530
E-MAIL: r-manager@water-station.jp
URL: <http://www.water-station.jp/>



平山レンジャー
得意技：場作り

安居レンジャー
得意技：場をつなぐ